

NO. 12

2022.7月

かけはじめ2



■事務所 〒875-0041 臼杵市大字臼杵72番地の47

TEL・FAX 0972-83-5911 E-mail hazime.ast8@gmail.com



今回の一般会計補正予算は、原油高や物価の高騰で生活に困窮する県民や中小事業者への支援策が盛り込まれています。財源は国の支出金が50億1千円です。資金貸付事業に1億1719万5千円。これは、物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援をするため、緊急小口資金等の特例貸付を実施するための貸付原資等の補助です。また、

667万円で、県の基金から2407万4千円を繰り入れるなどして、補正総額は50億4874万4千円。

主なものとして、「生活福祉資金貸付事業」に1億1719万5千円。これは、物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援をするため、緊急小口資金等の特例貸付を実施するための貸付原資等の補助です。また、

資金貸付事業に1億1719万5千円。これは、物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援をするため、緊急小口資金等の特例貸付を実施するための貸付原資等の補助です。また、

9千円を当てます。その他にも、コロナ禍と燃料費高騰で厳しい経営状況の地域公共交通事業者への支援として、乗合バス等の運行に必要な経費の助成を行う「地域公共交通燃料高騰緊急支援事業」に1523万9千円を当てます。

2022年の第2回定例会(6月県議会)が、6月14日から29日までの16日間の会期で開会されました。今回は、物価高対策として、私立幼児教育・保育施設の給食費や公共交通機関の運行経費などに、幅広く支援するとしています。

2022年第2回定例会

物価高対策に50億円の補正予算

○主な補正事業の内容○

生活者支援に関する事業

〈生活福祉資金貸付事業〉……………1億1,719万5千円

緊急小口資金等の特例貸付を実施する県社協へ貸付原資等の補助。

- 緊急小口資金(回数1回)上限20万円以内 無利子
- 総合支援資金(期間原則3か月以内)

月20万円以内(2人以上)

月15万円以内(単身) 無利子

〈生活困窮者自立支援事業〉……………806万2千円

物価高騰等に直面する生活困窮者等の生計等の維持を図るために支援金を支給。

- 支給額 単身世帯…6万円、2人世帯…8万円
3人以上世帯…10万円

〈給食等負担軽減緊急支援関連事業〉……………9,658万円

給食費等の値上げを抑制し保護者の負担軽減のため、学校等に食材費増加分を支援。

- 私立幼児教育・保育施設(638施設)
私立小学校(1校)
- 県立特別支援学校、定時制高等学校(14校)
子ども食堂(89施設)

〈高等学校授業料支援関連事業〉……………1,523万9千円

保護者の経済的負担軽減のため家計急変した世帯に授業料支援を実施。

●高等学校…

世帯年収590万円未満となる家計急変世帯

●高等学校専攻科…

世帯年収380万円未満となる家計急変世帯

事業者支援に関する事業

〈物価高騰対応中小企業等業務改善支援事業〉……………8億2,800万円

物価上昇の中で生産性を向上させ賃金を引き上げる中小企業等を支援。

〈地域公共交通燃料高騰緊急支援事業〉……………1億7,991万6千円

燃料費高騰により厳しい経営状況にある地域公共交通事業者の事業継続を支援するため、乗合バス等の運行に必要な経費を助成。

〈施設園芸燃油価格高騰緊急対策事業〉……………2億円

燃油価格高騰下における施設園芸農家の経営安定を図るため、省エネ機器(ヒートポンプ、多重被覆等)導入への支援を拡充。

〈小麦産地生産性向上緊急対策事業〉……………3,800万円

輸入に依存している小麦の生産拡大を図るため、圃地化や営農技術・機械の導入等を支援。

第2回定例会一般質問に立ちました

福祉保健・教育・平和に重点を置き質問しました

一、今後の認知症政策について

【問】今後は、高齢者のうち認知症の方が占める割合が5人に1人以上になると推計されている。認知症は誰もが関わる可能性がある。白杵市は2021年9月に認知症に関する条例を制定した。県でも「認知症フレンドリー社会」の実現をめざして、条例制定を含めた取り組みを進めるべき。今後の認知症政策について知事の見解を伺う。

【知事】認知症は、誰もがなりうるもの

であり、認知症の方とその家族が住み慣れた地域で自分らしく暮らせる社会を実現していくなければならない。

白杵市が制定した認知症条例は、共生のまちづくりを加速するものと大いに期待するところ。県においても、「お

おいた高齢者いきいきプラン」の基本方針の一つに認知症施策の推進を掲げ、認知症への理解を深める普及啓発

と社会参加との促進、認知症予防やセ

ルフチエック等の積極的活用を促している。これらの取り組みの進展を見てから

条例化等について検討したい。

三、子どもの難病

がん対策を巡る諸課題について

①「付き添い入院」について

【問】小さな子どもが難病などで入院する場合、家族が「付き添い入院」する

支援が必要と考えるか福祉保健部長に伺う。

【答】子宮頸がんワクチン（HPVワクチン）は持続的副作用から、これまで積極的推奨は差し控えられてきたが、今年4月から再開された。「適切な情報提供」はなされているのか。また、

学校現場を通したワクチン接種の効果は保護者に誤解を与える。希望制の

時期の変更、訓練公開の一方的中止、地元住民への説明会に米軍側が欠席

するなど、今後に大きな不安を残した。また実弾射撃数も最多なうえ、訓練後に米兵が自由に外出するなど治安面でも問題を残した。日出生地区

は、米軍訓練に伴つて導入された国

住宅移転補償措置によつて、この20年

で人口が半分になつた。小学校も休校となり、今後ますます過疎化が進む。

地域を守り訓練拡大をさせないため、どう取り組むつもりか知事に伺う。

【知事】日出生台演習場での米軍実弾射撃訓練は、沖縄基地負担軽減のため、苦渋の決断で受け入れたもの。今

回は、訓練規模は大きかつたが、人員

数、砲門数及び車両数、訓練日数や時間等は協定の範囲内。事故や事件の報告もなく終了した。事前説明会への欠席や訓練公開の中止は強く抗議した。

米軍外出については、九州防衛局に治安・安全対策に責任をもつて対応する

よう文書で要請した。県の基本スタンスは、将来にわたつての訓練の縮小、廃止であり変わりはない。

【教育長】がん対策を巡る諸課題について

【問】ある学校の先生のお子さんが長期入院したが、市教育委員会は介護休暇の要件に該当しないと認めなかつた。その方は、半年近く勤務先と病院を朝夕往復した。教職員が過度に疲労

していれば、子どもたちに十分に向

合うのは困難。介護休暇の運用を見直すなど柔軟に対応できないか教育長に伺う。

【教育長】介護休暇の対象は、介護対象者の食事や排せつ、リハビリの介助

といった直接介護で、子どもを含め入

院中の付き添いは全国的にも介護休

暇の対象とされていない。現在介護

や育児と仕事の両立に向け、国レベル

の法制度の見直しがされているので

注視したい。

【教育長】全日制の高校でも学校行事

の際に制服以外の服装を許可している場合がある。女子の制服は、スカート

一、日出生台米軍実弾射撃訓練について

訓練について

②教職員の休暇制度について

【福保健部長】付き添い入院の際の困りごととして、宿泊費用や宿泊先の確保、きょうだい児の世話を関することができられている。大分大学医学部付属病院は安価で宿泊できるファミリーハウスが運営されている。県立病院では簡易ベッドの無料貸し出しや家族控室を利用できる体制を確保している。九州大学病院では3か所のファミリーハウスが運営されている。

今後も、情報をしつかり届け、安心し

て治療に臨める環境づくりに努める。

【福保健部長】県内では平成30年に

123人が罹患し死亡者は25人。副反

応疑いは8件報告されているが、健

被災と認定されたものはない。最新の

知見では1万人のうち約70人の発症

を予防し約20人の命が救われる試

算。一方、副反応の頻度は1万人あたり重篤者6人と、接種の有効性がリスクを上回っていると勧奨が再開され

た。予防接種は学校を経由することなく、市町村から対象者に直接正確な情

報提供に努めている。

③子宮頸がんワクチン接種について

積極的勧奨の再開について

④多様性を認め合う

教育の推進について

①県立高等学校の制服について

教育の推進について

②学校現場の制服について

教育の推進について

③制服の選択権について

教育の推進について

④制服の選択権について

教育の推進について

⑤制服の選択権について

教育の推進について

⑥制服の選択権について

教育の推進について

⑦制服の選択権について

教育の推進について

⑧制服の選択権について

教育の推進について

⑨制服の選択権について

教育の推進について

⑩制服の選択権について

教育の推進について

⑪制服の選択権について

教育の推進について

⑫制服の選択権について

教育の推進について

⑬制服の選択権について

教育の推進について

⑭制服の選択権について

教育の推進について

⑮制服の選択権について

教育の推進について

⑯制服の選択権について

教育の推進について

⑰制服の選択権について

教育の推進について

⑱制服の選択権について

教育の推進について

⑲制服の選択権について

教育の推進について

⑳制服の選択権について

教育の推進について

㉑制服の選択権について

教育の推進について

㉒制服の選択権について

教育の推進について

㉔制服の選択権について

教育の推進について

㉖制服の選択権について

教育の推進について

㉗制服の選択権について

教育の推進について

㉙制服の選択権について

教育の推進について

㉛制服の選択権について

教育の推進について

㉕制服の選択権について

教育の推進について

㉖制服の選択権について

教育の推進について

㉗制服の選択権について

教育の推進について

㉘制服の選択権について

教育の推進について

㉙制服の選択権について

教育の推進について

㉚制服の選択権について

教育の推進について

㉛制服の選択権について

教育の推進について

㉕制服の選択権について

教育の推進について

㉖制服の選択権について

教育の推進について

㉗制服の選択権について

教育の推進について

㉘制服の選択権について

教育の推進について

㉙制服の選択権について

教育の推進について

㉚制服の選択権について

教育の推進について

㉕制服の選択権について

教育の推進について

㉖制服の選択権について

教育の推進について

㉗制服の選択権について

教育の推進について

㉘制服の選択権について

教育の推進について

㉙制服の選択権について

教育の推進について

㉚制服の選択権について

教育の推進について

㉕制服の選択権について

教育の推進について

㉖制服の選択権について

教育の推進について

㉗制服の選択権について

教育の推進について

㉘制服の選択権について

教育の推進について

㉙制服の選択権について

教育の推進について

㉚制服の選択権について

教育の推進について

㉕制服の選択権について

教育の推進について

㉖制服の選択権について

教育の推進について

㉗制服の選択権について

教育の推進について

㉘制服の選択権について

教育の推進について

㉙制服の選択権について

教育の推進について

㉚制服の選択権について

教育の推進について

㉕制服の選択権について

教育の推進について

㉖制服の選択権について

教育の推進について

㉗制服の選択権について

教育の推進について

㉘制服の選択権について

教育の推進について

㉙制服の選択権について

教育の推進について

㉚制服の選択権について

教育の推進について

㉕制服の選択権について

教育の推進について

㉖制服の選択権について

教育の推進について

㉗制服の選択権について

教育の推進について

㉘制服の選択権について

教育の推進について

㉙制服の選択権について

教育の推進について

㉚制服の選択権について

教育の推進について

㉕制服の選択権について

教育の推進について

㉖制服の選択権について

教育の推進について

㉗制服の選択権について

教育の推進について

㉘制服の選択権について

教育の推進について

㉙制服の選択権について

教育の推進について

㉚制服の選択権について

教育の推進について

㉕制服の選択権について

教育の推進について

㉖制服の選択権について

教育の推進について

㉗制服の選択権について

教育の推進について

㉘制服の選択権について

教育の推進について

㉙制服の選択権について

教育の推進について

㉚制服の選択権について

教育の推進について

㉕制服の選択権について

教育の推進について

㉖制服の選択権について

トに加えスラックスも選択できる学校が27校、今後の導入を検討している学校が10校ある。昨年度、高等学校では生徒と学校が校則の様々な項目について意見を交わし、29校が校則の見直しを行った。私服登校の許可についても、生徒の実情や時代の進展等を踏まえ、学校と生徒、保護者が話し合つていくことが大切だ。

②特別支援教育について

【教育長】小中学校の特別支援学級は5月現在で745学級設置。5年間では以降、子どもたちへの教育的支援の状況(特別支援学級は必要数を満たしていいるか、専門性を身につけた教職員は足りているか)はどのように改善されたか、また支援の充実に向け具体的にどう取り組むか、教育長の見解を伺う。

特別支援を必要とする子どもたちが増えている。昨年の教育長の答弁以降、子どもたちへの教育的支援の状況(特別支援学級は必要数を満たしていいるか、専門性を身につけた教職員は足りているか)はどのように改善されたか、また支援の充実に向け具体的にどう取り組むか、教育長の見解を伺う。



家族の心を救う場所 ~難病で苦しむ家族を支える「マクドナルド・ハウスふくおか」~

今回の定例会の一般質問のため、福岡市にある社会福祉法人「ドナルド・マクドナルド・ハウス」にお邪魔をしました。福岡市立こども病院と医療法人相生会福岡みらい病院に隣接しており、難病で入院する子どもの家族が短期間あるいは長期間、入院した子どものそばにいることができます。「マクドナルド」が直接経営しているのではなく、一般社団法人として寄付とボランティアで運営されていました。

利用者は、全国から多く来ており、大分県からもたくさんの家族が利用されていました。部屋に置かれた利用者ノートには「子どものそばにいられて安心」「入院して不安だったけど、同じ境遇の方とお話しできて不安が和らいた」「こんな施設が近くに欲しい」と記されていました。

大分県にもこのような施設がいくつかできれば、安心して子育てができるのにとの思いを強くしました。



うてみた。取り組みで進みよめをかけたことか。学校に行けない子どもたちの「居場所」を提供するた

法」以降、都道府県や政令市に最低1校は夜間中学校を設置するようになります。今回映画上映もその一環。夜間中学校とは、様々な事情で義務教育を完全に終えることができなかつた人たちに、もう一度学び直す場を提供しようと夜の時間に開かれる学校のこと。最近は不登校などで学校に行けず、「形式卒業」した子どもたちも増えています。



大分県にも夜間中学校を

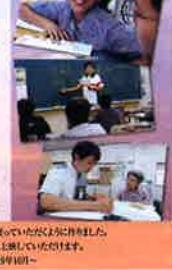
義務教育未修了の方は百数十万人

政府の統計では、学級がゼロというだけでも20万8千人います。さらに公立小学校のみならず、中学校、高等小学校、成年者修習の学年など、ほとんどがいるのです。隣接した施設もむかしかしながら、義務教育未修了者の半の割合に近づいています。この絵画には公企と大分の両方の担当者が描かれています。



公立夜間中学と自主夜間中学

2014年4月発表。公立夜間中学校は現在に20校、開校時にまで各所にさがるなりの、隣接した施設もむかしかしながら、義務教育未修了者の半の割合に近づいています。この絵画には公企と大分の両方の担当者が描かれています。



その声を社会全体の常識に!

基本的な学びは、年齢・性別などにあらず。どんな人にもできるものでなくならないのだ。この典義に登場する人々たちはそれを実現しています。開校は必ずしも貢献があります。また、やがてこのことを自分のためにやってもらおうとしてきた人たちに、そうでもない、やからず運んでしまっていい声を大にして呼びかけていましょう。

この絵画は北野武さんによる、みんなの手で作っていただいたときに作られた。DVDで購入、音楽CDでなければこの間に上陸していただけます。全国巡回でキャラバン活動実施! 2014年1月~

5月29日の日曜日、夜間中学校を題材にした映画「こんばんはⅡ」の上映会を開催。35人の参加がありました。夜間中学校とは、様々な事情で義務教育を完全に終えることができなかつた人たちに、もう一度学び直す場を提供しようと夜の時間に開かれる学校のこと。最近は不登校などで学校に行けず、「形式卒業」した子どもたちも増えています。



水路の破損

すぐに対応



前県議会議員の久原さんから、野津町落谷にある国道10号線沿いの田圃の水路が破損して、水漏れして畦が落ち込んでいるので見に来て欲しいと連絡がありました。早速、現地を確認した後、臼杵土木事務所や臼杵市の農林基盤整備室に連絡して対応を検討してもらいました。幸い整備室の対応が早く、国土交通省の担当者に現地確認をしてもらい、早急に処置してもらうことになりました。

大事業ではないけれど、小さくて

も生活に密着した困りごとに素早く対応できること、それが大事だといふことに改めて気づかされました。



はじめの活動日誌

4月

- 15日 会派政策企画会議(県民クラブ)
- 政策検討協議会(議会運営委員会室)
- 17日 臼杵市議会議員選挙告示
- 18日 一般質問者打ち合わせ(県民クラブ)
- 20日 文教警察委員会(第2委員会室)
- 24日 臼杵市議会議員選挙投票開票
- 26日 福祉保健企画課への聞き取り調査

5月

- 2日 臼杵土木事務所・市役所建設課へ
道路に張り出した竹林伐採の件で調査依頼
大分教育事務所長との面談(大分教育事務所)
- 10日 文教警察委員会所管事務調査(豊肥)
- 11日 「認知症条例」について臼杵市高齢者支援課から
聞き取り調査(臼杵市役所)
- 16~17日 文教警察委員会所管事務調査(中部)
- 19日 臼杵市内の医師に認知症条例制定までの
経過等についての聞き取り調査
- 23~24日 マクドナルドハウスふくおか視察(福岡市)
- 25日 一般質問打ち合わせ(県民クラブ)
- 26日 文教警察委員会所管事務調査(東部)
- 29日 「こんばんはⅡ」上映とトークセッション(アイネス)
- 30~31日 文教警察委員会所管事務調査(北部)

6月

- 7日 九州中央3県議連総会(議会運営委員会室)
議案説明会・議員団会議(県民クラブ)
- 7~8日 立憲ネットワークおおいた水俣市視察
(熊本県水俣市)
- 9日 野津町落谷の水路破損調査
臼杵市農林振興課へ調査依頼
- 10日 農林振興課の水路調査の立ち会い(野津町落谷)
- 14~29日 第2回定例会(県議会本会議場)
- 21日 臼杵市認知症サポーター養成講座(臼杵市役所)



た
け
や
ま

6月は県議会があつたためか、あつと
いう間に過ぎてしまった感じです。世間
は日常生活を取り戻しつつありますが、
コロナはもう大丈夫なのか。梅雨が短期
間で終わり、これから暑い日が続くよう
で、電気不足が言われていますが、水不
足はどうなのが。暑すぎて、これまでなかつたよ
うな超大型で強力な台風
が来ないのか。考え出すよ
とキリがありませんが、
備えあれば憂なし! いざ
という時をいつも心がけて
おきたいものです。



ホームページにご意見、 ご要望などお寄せください

最新の議会情報に会報「かけはし2」や様々な
調査等々、掲載しています。皆様からのご意見やご
要望なども受け付けています。よろしくお願いい
たします。

【ホームページアドレス】

<https://hajime-takahashi.jp/>

QRコードはこちら→



【県民クラブHPはこちら】

<http://www.oct-net.ne.jp/kenmin-club/>